

平成30年度予算見積調書

課室名: 疾病対策課
担当名: がん対策担当
内線: 3599

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
				一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	臓器移植対策事業費
B90	臓器移植対策事業費			計				
事業期間	昭和62年度～	根拠法	臓器の移植に関する法律 移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律		宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保		
					分野施策	020307 地域医療体制の充実		
1 事業概要	<p>臓器移植を県民へ定着させるため臓器提供意思表示の方法の普及啓発を図る。</p> <p>また、臓器提供の円滑な実施を図るために、臓器移植コーディネーターの積極的な活動が不可欠であるため補助を行う。</p> <p>(1) 臓器移植に対する普及啓発 145千円 (2) 臓器移植コーディネーター設置費補助 3,951千円 (3) プライドリームスを活用した移植医療の普及啓発事業 500千円</p>			5 事業説明	<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 臓器移植に対する普及啓発 145千円 イ 臓器移植コーディネーター設置費補助 3,951千円 ウ プライドリームスを活用した移植医療の普及啓発事業 500千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 臓器移植を国民に定着させるため、臓器提供意思表示の普及啓発を図る。 イ 臓器提供の円滑な実施を図るために、コーディネーターの積極的な活動を補助する。 ウ 若年層に対する移植医療の普及のため、県内のプロスポーツ団体と連携して啓発活動を行う。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>臓器提供意思表示の方法を普及させることにより、移植医療を県民に定着させる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>公益財団法人埼玉県腎・アイバンクと連携し普及啓発等を実施。</p>			
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				財 源 内 訳				
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)衛生費 (細目)7医療行政費 (細節)(1)共通費 (積算内容)臓器移植推進事業費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費9,500千円×0.2人=1,900千円								
予算額							一般財源	前年との対比
決定額	4,596						4,596	500
前年額	4,096						4,096	